

## 第35回関西生殖発生毒性フォーラム案内（1）

第35回関西生殖発生毒性フォーラムを下記の要領で開催致します。今回は「精子形成・精巣毒性」を中心に企画しました。興味ある内容になると思いますので、是非ご参加下さい。また、同施設、同企業の方にもお知らせいただければ幸いです。

なお、今回は弁天町 ORC200 生涯学習センターでの開催になりますので、ご留意下さい。

**日時：** 2015年4月11日（土）13時～17時（受付：13時00分～13時10分）

なお、事前登録は不要ですので、会場に直接お越し下さい。

**会場：** 弁天町 ORC200 生涯学習センター 講堂

大阪市港区弁天1-2-2-700（オーク2番街7階） [Tel：06-6577-1410]

最寄駅：地下鉄中央線「弁天町」西口2番A出口またはJR環状線「弁天町」北口より徒歩5分

**会費：** 1500円

### プログラム

#### 1. 基礎教育講演

「哺乳類の精子学 ―運動の開始から受精まで―」

原山 洋 先生（神戸大学）

#### 2. 話題提供

(1) 「生体リズムと精巣を中心とした毒性発現」

(2) 「EGME 投与によるラット精巣毒性におけるエピジェネティック関連遺伝子の変化」

#### 3. 一般演題

(1) 「マウス ES 細胞を利用した発生毒性予測法 Hand1-Luc Embryonic Stem Cell Test (Hand1-Luc EST)」

(2) 「妊娠マウスに対するイソフルラン麻酔の影響」

気軽な服装でご参加下さい。なおフォーラム終了後、2時間程度の懇親会を予定しております。

